

# 4月からセールススクール開講

## セブンスターズコンサルティング(株) 営業スキル向上を目的に



佐々木氏(左)と平野氏

保険代理店向けに経営や営業の仕組みづくりを支援するコンサルティング会社「セブンスターズコンサルティング株式会社」(東京・港区、佐々木篤史代表)は4月から、保険募集人の営業スキルを高めるためのセールススクールを開講した。保険募集人、とりわけ損保系代理店の営業パーソンを対象としたもので、損保営業の実践的なノウハウやスキルの習得を目的としており、営業パーソン一人あたりの生産性2000万円を視野に入れた講義プログラムとなっている。

### 3か月、全3回で構成

#### 生産性2千万円視野に

プログラムは月に1度のプログラムで「時代の開眼で、3か月にわたる全3回で構成。第1回の講義では「自分の目的の明確化」「自分の指す姿を明確にする」をテーマに、損保営業パーソンとしてのあり方を確認し、自身の計画を作り、営業パーソンとしての差別化、ブランディングを図る。具体的

なプログラムでは「時代の変化と顧客の変化」の両方を意識して「私たちがめざす姿を考える」「販売戦略の理論的根拠を明確にする」をテーマに、損保営業パーソンとしてのあり方を確認し、自身の計画を作り、営業パーソンとしての差別化、ブランディングを図る。具体的には、「売れ続ける営業パーソンになるためのノウハウを学ぶ」をテーマに、より実践的なプログラムとなっている。第2回は「2つのセールススタイル」「人はなぜ買うのか」「お客様に心を寄せたコミュニケーションスキル」「顧客購買心理に基づいたセールスプロセス」などについて、第3回目では「二重課題化情報提供の提供」「アクションプランの作成」などについて学ぶ。

## フォースTM導入

三井住友海上 あいおいニッセイ同和損保

### 不正保険金請求を検知

「生保系の営業パーソン向け」のセールススクールは、損保系営業パーソン向けのセールスに特化したものはあまり見られない。保険代理店、保険募集人に生保オールドラインでお客様をお守りしてもらったという思いから、今回のセールススクールを開くこととした」と話している。

また、「昨今、代理店経営において、そのあり方が問われているが、同様に損保代理店で保険販売に従事する営業パーソンとしてのあり方を明確にし、それを実践する顧客接点(営業活動)との一貫性を実現していくことが大切である」とも話している。

第一期スクールの開講日程は4月25日(第1回)、5月23日(第2回)、6月22日(第3回)で、

開催地は東京・日本橋のビル会議室。詳細は同社まで。

「フォースTM」の概要  
1. 運用開始時期  
保険金システムの改修にあわせ、2019年4月以降段階的に導入する。  
2. 主な機能と期待される効果  
膨大な過去の保険金支払データをAI技術により分析することで、不正請求と相関関係の高い事故データをリアルタイムにスコア化して検知する。また、請求に関する当事者等の隠れた関係性をネットワーク図にして可視化する機能も備えており、不正の疑いがある保険金請求を効率的に検知できるほか、これまで以上に迅速な保険金の支払いを実現する。  
3. 実装方法  
日本電気株式会社が開発したAI技術「NEC the WISE」を活用した業務効率化の検討も進められている。

## 損保協会北陸支部

### 交通安全運動を推進

#### 知事メッセージ伝達式で

損保協会北陸支部(委員長吉持敏彦三井住友海上理事北陸本部長)では、4月6日10時から石川県庁正門「県民広場」で開催された「平成30年春の交通安全運動・知事メッセージ伝達式」(主催セブンスターズ)に石川県・石川県交通安全推進協議会(会長石川県谷本正憲知事)に参加した。

石川県では、春の交通安全運動を県民総ぐるみの運動として展開するべく、交通安全を呼びかける知事メッセージを各市町や関係団体に伝達し、県民に交通安全の意識を呼びかけるイベントを実施している。このイベントを皮切りに4月6日から15日までの10日間、春の交通安全運動が実施された。

伝達式に参加した支部委員等損保会社社員



伝達式に参加した支部委員等損保会社社員

## 損保系営業パーソン向けセールスに特化

「フォースTM」は、膨大な過去の保険金支払データをAI技術により分析することで、不正請求と相関関係の高い事故データをリアルタイムにスコア化して検知する。また、請求に関する当事者等の隠れた関係性をネットワーク図にして可視化する機能も備えており、不正の疑いがある保険金請求を効率的に検知できるほか、これまで以上に迅速な保険金の支払いを実現する。

また、「昨今、代理店経営において、そのあり方が問われているが、同様に損保代理店で保険販売に従事する営業パーソンとしてのあり方を明確にし、それを実践する顧客接点(営業活動)との一貫性を実現していくことが大切である」とも話している。

第一期スクールの開講日程は4月25日(第1回)、5月23日(第2回)、6月22日(第3回)で、開催地は東京・日本橋のビル会議室。詳細は同社まで。

「フォースTM」の概要  
1. 運用開始時期  
保険金システムの改修にあわせ、2019年4月以降段階的に導入する。  
2. 主な機能と期待される効果  
膨大な過去の保険金支払データをAI技術により分析することで、不正請求と相関関係の高い事故データをリアルタイムにスコア化して検知する。また、請求に関する当事者等の隠れた関係性をネットワーク図にして可視化する機能も備えており、不正の疑いがある保険金請求を効率的に検知できるほか、これまで以上に迅速な保険金の支払いを実現する。

三井住友海上ならびにあいおいニッセイ同和は、フランスのスタートアップ企業であるシフトテクノロジー社との間で、今般、同社が提供する保険金不正請求検知ソリューション「フォースTM」を導入することに合意した。

膨大な過去の保険金支払データをAI(人工知能)技術により分析することによって、不正の疑いがある請求を迅速かつ効率的に検知する。昨今、社会問題となっている不正請求の削減に向け、保険金支払業務の高度化を支援する。両社は、今後も、健全かつ安定的な損害保険制

### 早稲田大学で

#### 提携講座開講

あいおいニッセイ同和損保とMS&ADインタリスは、4月12日から、早稲田大学商学部において、「新時代の保険事業—グローバルスタンダードと少子高齢社会を迎える—」をテーマに、提携講座(春学期・計14回)を開講した。

同講座は2007年から審判講座として開講されており、今回で12回目となる。

初期投資0円でLED照明に切り替えて電気代を大幅削減!

# LEDエコシステム

自己資金で設備投資する時代は終わりました。「LEDエコシステム」は、設備投資費用(水銀灯および蛍光灯からLED照明に切り替える費用)を、大幅に削減された電気料金削減額からサービス料としてお支払いいただく仕組みです。「LEDエコシステム」の活用により、初期投資0円でコスト削減&省エネ効果の高いLED照明化を実現することができます。

- 初期投資が0円
 

LED照明への切り替え費用は電気料金削減額からのお支払いとなりますので、資金をご用意いただく必要はありません。
- 最適なLED照明をオーダーメイド
 

LED照明は大手家電メーカー工場、お客様の環境に最適な照明をオーダーメイドで製作。厳しい品質テストを実施の上、確かな品質の製品をお届けします。
- 資金活用がしやすい
 

設備コストはエコ事業者が負担するため予算化が不要。買取ではなくエコシステムのため償却も不要。また導入初月からコスト削減が実現し、キャッシュフローが改善します。
- お支払い金額は削減分から算出
 

サービス料金は削減された照明用電気料金の中からお支払いいただけます。契約期間終了後は無償譲渡いたしますので、お支払いなしで削減効果が続きます。

日本全国5000施設への導入実績

安心のLED全国ネットワーク

日本全国多業種へ導入し、コスト削減と省エネの推進を実現しています。

日本百貨店協会様が推奨!

株式会社 廣濟堂 <http://www.kosaido.co.jp>

ライフスタイルデザイン事業部  
〒105-8318 東京都港区芝浦1-2-3 シーパンス8 13F TEL 03-3453-0774  
[大阪営業所]  
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル 5F TEL 06-6444-0066